

開会式

開会の言葉  
 千葉市老連会歌斉唱  
 千葉市老連会長あいさつ  
 来賓祝辞・紹介  
 審査員紹介

芸能(午前の部)

～休憩～

芸能(午後の部)

審査(参考出演チーム芸能)

閉会式

成績発表  
 表彰  
 講評  
 閉会の言葉



□午前の部

No.	種目	演目	区(地区)	チーム名	出演者
1	踊り	花笠月夜	花見川 (こてはし)	土曜会	加藤峰子 他 10名
2	踊り	紅花摘み唄	中央 (亥鼻)	ちばでら千笑会	江尻きみ 他 7名
3	詩吟	城山、月夜三叉口に舟を浮ぶ	稲毛 (小仲台)	豊生会	川崎利子 他 13名
4	歌	バラが咲いた、浜千鳥、 今日の日はさようなら	緑 (誉田)	誉田町2丁目 第一長寿会	佐久間勝男 他 14名
5	踊り	あや子のお国自慢だよ	若葉 (千城)	大宮台第一和楽会	恵濃和房 他 8名
6	踊り	夢太鼓	美浜 (幕張西)	幕張西地区 若葉会	坂和初恵 他 8名
7	歌	母さんの歌、故郷の空、 今日の日はさようなら	中央 (寒川)	寒川地区 結の会	長島愛子 他 29名
8	踊り	大漁唄い込み	美浜 (磯辺)	磯辺3丁目 64さつき会	小暮マサ子 他 8名
9	踊り	佐渡の恋唄	中央 (生浜)	角栄ことぶき会	大倉野千代子 他 5名
10	歌	花は咲く	若葉 (若葉)	光年コーラス	加藤斐子 他 27名
11	歌	筑波山麓合唱団	中央 (登戸)	きらめきクラブ登戸 合唱団	小川千鶴子 他 18名
12	踊り	花笠月夜	緑 (誉田)	こすもす会	三橋静枝 他 15名
13	踊り	古城の月	中央 (亥鼻)	東会	水野房子 他 5名
14	歌	桜みち	稲毛 (稲毛)	稲毛台睦会	伊藤忠房 他 16名
15	民謡	津軽甚句、江差馬子唄、 九十九里大漁木遣り唄	花見川 (幕張)	錦令会民謡同好会	佐藤美代子 他 16名
16	踊り	よさこいソーラン、福の山音頭	若葉 (千城)	悠踊会	福田明子 他 15名
17	民謡	米節、花笠音頭	若葉 (若葉)	若寿会	松田規矩夫 他 17名

□午後の部

No.	種目	演目	区(地区)	チーム名	出演者
18	寸劇	白雪姫と7人の小人の物語	稲毛 (北)	野村園生シニアクラブ	住谷多恵 他 15名
19	歌	海、北国の春	若葉 (若葉)	春風会	田代千萬 他 17名
20	踊り	東京スカイツリー音頭	中央 (蘇我)	蘇我地区 女性委員会	齋藤光子 他 21名
21	踊り	ああ、青葉の誓い	中央 (亥鼻)	千葉桜花教室	嶋田さく子 他 5名
22	フラ ダンス	プアリリレフア、マプマウケアラ	花見川 (検見川)	ピカケ・オハナ・レイナニ	仲村恵美子 他 9名
23	歌	花のまわりで、 見上げてごらん夜の星を	花見川 (幕張)	シニア童謡の会	末永葉子 他 19名
24	踊り	いつまでもこのままで	若葉 (若葉)	桜木町長寿会	篠原敦子 他 15名
25	歌	演歌はいいね	中央 (亥鼻)	千葉寺老人クラブ	内山信幸 他 11名
26	踊り	清盛残照	若葉 (千城)	ローズタウン交友会	菅野光夫 他 7名
27	歌	ふたりの朝	若葉 (都賀)	ひまわり会	鷺津春美 他 35名
28	踊り	夢色音頭	美浜 (真砂・磯辺)	真砂女性会	須永君代 他 8名
29	合奏	東北音頭	中央 (中央)	寿クラブ	永野芳俊 他 14名
30	踊り	押込甚句	緑 (誉田)	鎌取平成クラブ	清水とみ子 他 5名

☆参考出演

No.	種目	演目	区(地区)	チーム名	出演者
1	合奏	森の小径、カプリ島	美浜 (磯辺)	ウクレレ・カフェ・なぎさ	倉又安嘉 他 15名
2	踊り	まつり	中央 (寒川)	寒川地区 舞踊同好会	島田かず 他 18名
3	ダンス	ひまわり娘、 ホットタイムミクサー	中央 (登戸)	きらめきクラブ登戸 ダンスサークル	海保典代 他 10名
4	リズム 体操	三百六十五歩のマーチ	緑 (誉田)	誉田2丁目長寿会	和田喜美子 他 13名
5	ダンス 歌	川の流れのように	若葉 (若葉)	若松台ふれあい広場	田中慎二 他 23名
6	歌	親和会四季の歌Ⅱ	若葉 (千城)	小倉台親和会	中谷きよ 他 23名
7	踊り	千葉市老人クラブ連合会会歌	市	市老連女性委員会	須永君代 他 31名

⚠️ ゴミは各自でお持ち帰りください。

創立50周年記念事業  
千葉市老人クラブ会員  
芸能大会

平成24年度

プログラム



平成24年12月6日(木)午前10時00分～  
千葉市民会館 大ホール

主催 きらめきクラブちば  
社団法人千葉市老人クラブ連合会  
共催 千葉市

千葉市老人クラブ連合会会歌

作詞 沢田 繁二  
作曲 寺内 昭

一、朝日を浴(あ)びて 起(た)ち上がり  
星を仰いで 越えて来た  
旅路色どる 桜(さくら)花(はな)ばな  
名残(なごり)の春を 真実に  
精一杯に 咲き匂う  
ああ 千市老連 永遠(とわ)のいのち  
この 安らぎの 園(その)に咲く  
老人クラブ われらが命(いのち)

二、手に手を取って 輪になれば  
心と心 結(むす)び合(あ)い  
ひとりひとりに 夢が湧(わ)く  
生き甲斐(あ)い深(こ)い 生涯(しょうがい)の  
知恵(ちえ)の泉(いずみ)を 汲(く)みかわす  
ああ 千市老連 永遠(とわ)のひかり  
夕焼け 富士の そのように  
老人クラブ われらが光